



所 管	教育委員会事務局社会教育課 恵那文化センター		
担 当	鶴見	問い合わせ	0573-26-6917

報 道 機 関 各位

「暮らしのクラシック」コンサートの開催について

公益財団法人恵那市文化振興会では、市民が気軽にクラシック音楽に親しめる機会として、「暮らしのクラシック」コンサートを開催します。ステージ上に約80席の客席を設ける初めての試みで、演奏者を間近に感じられる特別な公演です。広く周知いただくとともに、ぜひ取材くださいますようお願いいたします。

記

1. 名 称 えなぶんクラシックコンサート
「暮らしのクラシック」～ひと月だけの音楽習慣～
2. 日時・出演者 ①令和8年10月15日（木曜日）市川太一（テノール）
②令和8年10月16日（金曜日）廣瀬麻名（ヴァイオリン）
③令和8年10月29日（木曜日）酒井和音（ソプラノ）
④令和8年10月30日（金曜日）太田紗耶（ピアノ）
※全公演午後2時～3時（開場：午後1時15分）
3. 場 所 恵那文化センター大ホール
4. 定 員 各公演80人（先着順）
5. チケット概要
 - （1）料 金 各公演1,000円 シリーズパス（全4公演）3,200円
 - （2）販売開始 令和8年8月21日（金曜日）午前10時
 - （3）販売場所 恵那文化センター窓口
WEB予約（会場精算）



WEB予約二次元コード



6. 目 的

- ・ 平日の利用が少ない大ホールを有効活用することで、施設稼働率の向上を図るとともに、新たな文化芸術事業を展開します。
- ・ 1カ月間に4回のコンサートを集中的に開催することで、市民が継続して音楽に親しめる機会を創出し、音楽鑑賞を身近な文化として定着させることを目指します。

7. その他 各出演者とも、各方面で活躍する音楽家です。あらかじめご連絡いただければ、出演者への取材対応を調整させていただきます。

8. 主 催 公益財団法人恵那市文化振興会



ENABUN CLASSICAL CONCERT

10/15(木) 市川太一 [テノール]
ピアノ：太田紗耶
カルディッロ：「カタリカタリ（つれない心）」
高田 三郎：「くちなし」他

10/16(金) 廣瀬麻名 [ヴァイオリン]
ピアノ：太田紗耶
エルガー：「愛の挨拶」
フランク：「ヴァイオリンソナタ」他

10/29(木) 酒井和音 [ソプラノ]
ピアノ：小栗綾乃
ヘンデル：歌劇《リナルド》より「私を泣かせてください」
ヘンデル：歌劇《セルセ》より「ラルゴ〜懐かしき木陰よ〜」他

10/30(金) 太田紗耶 [ピアノ]
ブラームス：「間奏曲 作品118-2」
ショパン：ポロネーズ第6番「英雄」他

えなぶんクラシックコンサート
〜ひと月だけの音楽習慣〜
暮らシのツク

「客席をステージ上に」設けた、80名のプレミアムなコンサート

会場の都合により、一部、一般客席で鑑賞いただく場合があります。あらかじめご了承ください。

全公演14:00開演(13:15開場 15:00終演予定)
チケット1,000円(全席自由) お得なシリーズパス(4公演分)3,200円

恵那文化センター大ホール
岐阜県恵那市長島町中野 414-1

主催：(公財) 恵那市文化振興会

チケット購入方法
■ (公財) 恵那市文化振興会 (恵那文化センター内) チケット窓口
■ WEB予約 (会場精算) ※右端のQRコードよりご予約ください

お問い合わせ 0573-26-6917(9:00~17:00) Add: enabun1@enabunka.enat.jp
休館日 月曜日 ※その日が国民の祝日の場合はその翌日、休館日と設定した日

WEB予約QRコード▶



未就学児のご入場はご遠慮いただいております。出演者との面会はできません。やむを得ない事情により、出演者、演奏曲が変更になる場合がございます。その場合もチケットの払い戻しは承れません。あらかじめご了承ください。



クラシックをもっと身近に。音楽のある暮らしを、ここから。

恵那文化センターでは、市民の皆さまの暮らしの中に文化が息づき、心豊かな時間が育まれていくことを願い、日々さまざまな事業に取り組んでいます。また、文化センターという場所が、特別な日の施設としてではなく、もっと気軽に足を運んでいただける身近な存在でありたいと考えています。

音楽には、人と人をつなぎ、心を動かし、日々の暮らしに静かな彩りを添える力があります。

だからこそ私たちは、「音楽を聴くことが少しだけ日常になる」——そんな風景を、この街に広げていきたいと願っています。

今回の「暮らしのクラシックコンサート」は、その第一歩です。

普段とは少し違う、演奏者の息づかいを間近に感じられる空間で、音楽と向き合うひとときをご用意しました。

このコンサートが、文化センターをより身近に感じていただくきっかけとなり、そして、皆さま一人ひとりの暮らしの中に、音楽を楽しむ時間がゆっくりと根づいていくことを、心より願っています。



〔ピアノ〕太田 紗耶 Saya Ota

恵那市大井町在住。名古屋市立菊里高等学校音楽科卒業。東京藝術大学音楽学部ピアノ専攻在学中に、ザルツブルク・モーツァルテウム大学学士課程へ入学。ジャック・ルヴィエ氏に師事し、同大学修士課程およびポストグラデュエート課程を修了。2024年に完全帰国。

これまでに新屋千夏、上野栄美子、坂井千春、長尾洋史、ジャック・ルヴィエの各氏に師事。中部ショパンピアノコンクール高校生部門金賞・中日新聞社賞、日本演奏家コンクール高校生部門第2位・横浜市教育委員会賞、岐阜国際音楽祭コンクール高校生部門第1位を受賞。同音楽祭に出演。大学在学中4年間、伊藤青少年育成奨学会奨学生。



〔ソプラノ〕酒井 和音 Kazune Sakai

恵那市大井町在住。名古屋音楽大学声楽専攻卒業、同大学院修了。読売中部新人演奏会、名古屋音楽大学創立50周年記念オペラ、名古屋市とトランス市の姉妹提携記念オペラに主要キャストで出演。2003年より渡伊を繰り返し、トリエステにてオペラマスターコースを受講、コンサートに出演。その後ローマ、ヴェローナなどで研鑽を積む。2019年イタリアヴェローナにて近代歌曲国際コンクールにて特別賞を受賞。

齊藤順子、故佐藤峰子、長野真理子の各氏に師事。2024年文化庁・日本演奏連盟共催のリサイタルシリーズにてソロリサイタルを開催。近年では中部フィルハーモニー交響楽団と恵那市での芸術鑑賞会、0歳からのコンサートや文化庁巡回公演などで司会、ソプラノ歌手として共演多数。



〔ヴァイオリン〕廣瀬 麻名 Mana Hirose

可児市出身。3歳よりヴァイオリンを始める。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校、同大学音楽学部器楽科、同大学大学院修士課程を経て、同大学院博士課程を卒業。在学中、芸大室内楽定期、JTアートホール・アフタヌーンコンサート、旧奏楽堂弦楽シリーズ等に出演。第45、46回全日本学生音楽コンクール名古屋大会小学校の部、第47回同コンクール中学校の部第1位。地域創造アウトリーチプログラムに参加。

これまでに、ブレン・ゴラー、ノーヴァート・ブレニン、イフラ・ニーマン、イヴリー・ギトリスの各氏のマスタークラスを受講。バイオリンを佐々木はるる、塚原るり子、清水高師の各氏に師事。



〔テノール〕市川 太一 Taichi Ichikawa

瑞浪市在住。30演目以上のオペラ、オペレッタ、ミュージカル等に主要キャストとして出演。

名古屋栄の宗次ホールにて8年連続でソロリサイタルを開催するなど、各地で精力的にリサイタルを行う。

2010年、名古屋市文化振興事業団総合舞台公演オペレッタ「チャルダッシュの女王」にボーニ役で出演し、新聞・専門紙および来場者アンケートにて高い評価を受け、鮮烈なデビューを飾る。同事業団総合舞台公演では9回連続で主要キャストに選出。

岐阜国際音楽コンクール第2位(文化人特別賞)、東京国際声楽コンクール中部地区大会第1位、全国大会第2位。江端智哉氏師事。

2026年4月、恵那文化センター所長に就任。